

新飯能

発行 党 日本共産党
飯能市委員会
973-1091

金子とし江
972-6401子
山田としし
973-4710み
新井たくみ
978-0175む
滝沢おさむ
972-3875

<議員団の連絡先>
973-2111(市役所416)
Mail jcp-sigi@pluto.plala.or.jp

市立病院

「懇談会」の最終報告に しばられずに議論したい

第一回有識者会議が開かれる

飯能市立病院のあり方を検討する初めての有識者会議が三月十五日に、市役所で開催されました。

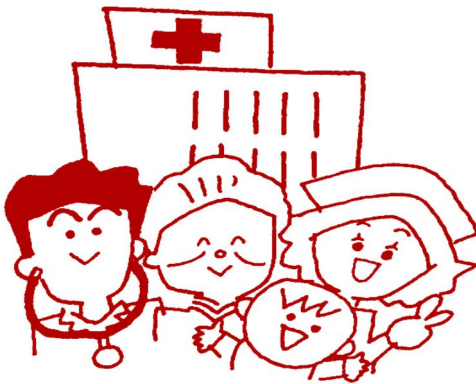
この有識者会議のメンバーは、石橋賢治(株式会社榎コンサルタント)尾崎新平(坂戸保健所長)小野正人(小鹿野町立病院長)小室舜一(飯能医師会長)佐藤健二(埼玉医大国際医療センター開設準備室長)長谷川敏彦(日本医科大学教授)山口壽秀(税理士)の七名で、これまでの「保健と福祉の将来を考える懇談会」と違って、医療関係者が多くなっています。

ある委員会から、「懇談会報告には、入院機能を縮小・廃止する」とあるが、この報告に縛られるものなのか」と質問があり、担当課長は、「名簿を見ていただくとかかるように、検討したのは医療の専門家ではなく、自由な意見という点で出してもらったもの」と答弁。

会長は、「これは(懇談会報告)これとして、しっかりと議論していきたい」と発言しました。

経営改善に何が必要なのか

多くの委員から、市立病院の病床利用率が低い原因や近隣病院への距離やベッド数など質問があり、レセプト請求や位置図などもっと詳しい資料の提供を求める声が多く



はすぐにも増収になる」という指摘もありました。

医師確保は重要な課題

ある委員からは、「医師がいなければ患者が少くないのは当然。医師確保は最優先の課題だ」「医療の安全性から(病院の)二名体制は問題」との指摘もされ、医師の給与面などの問題点にもふれられました。

また、「病院を早くみたい。次回は病院で会議を開きましょう」ということになりました。

大河原に三千トンの配水施設 過剰投資が将来の市民負担に

十九〇二〇年事業で、大河原第二配水池の築造(八億六千万円の継続費)が予算化されました。

この事業は、美杉台八〇〇〇人、第二南台四〇〇〇人、大河原民有地分二〇〇〇人、大河原大街区の企業参入分として、当初開発人口二万人分を見込んでの築造です。大街区六〇〇〇人の住宅開発は見直しされたた

埼玉県議選が三〇日告示されます。

日本共産党は、西三区(飯能市)では候補者を擁立しませんが、所沢での議席奪還など県内八議席以上の議席確保に力を尽くします。

埼玉県議選 8議席以上めざして

後援会員、赤旗読者、支持者のみなさん、お知

り合いの方がございましたら、支持をお願いしてください。続く、市町村議会議員選挙でも、日本共産党の候補者に支持を広げてくださるよう、心よりお願いいたします。

日本共産党
飯能市委員会



見通しのない大河原の開発地

入する計画で、全く見通しはありません。

委員会答弁では、「建設費は飯能市が建て替えるが、都市再生機構が全額払う。事務費も六%出される。稼働しなければ維持費はかからない」と答えています。全くと見通しのない計画で過剰投資です。減価償却費は当然、料金見直しとのきの料金算定に入ります。将来の市民負担に繋がりますので、認められるものではありません。

波 紋

選挙前のポスターのはられていない公営掲示板はどこかのどかな感じが漂っています。二十二日に東京・北海道など十三都道府県知事選挙の告示されたのを皮切りに、いつせいで地方選挙が幕を開けます。三〇日に告示される埼玉県議選で日本共産党は八議席以上の議席獲得を目標に全力をあげています。▼今度の選挙ではみんな悪政をすすめている「オール与党」に厳しい審判を下さなければなりません。二〇日の演説会で志位委員長は「オール与党」にないのはお金ではありません。「福祉の心」です。共産党をのばして埼玉県政に「福祉の心」をとりもどそうと訴えました。八議席以上には所沢のやぎした礼子さんの議席回復がどうしても必要です。自民、公明、民主の「オール与党」に負けるわけにはいきません。▼「オール与党」問題では日本共産党の植木広報部長の『週間金曜日』『政治時評』への反論はいわれている。都知事選挙での石原氏、浅野氏の「対立」が「都民の批判が厳しくなるなかで『オール与党』が二つに割れただけ」と明快です。

国 保

これ以上 無保険者を生み出さな

金子としえ市議の一般質問



金子としえ市議

問 労働法制の規制緩和によって生み出されている「派遣」などの低賃金労働者、特に若者の不安定雇用の待遇改善に市としても取り組む必要がある。そのための実態調査を行うよう求める。さらに当面、非正規社員の全体的な底上げをはかるために、最低賃金の引き上げを自治体として、声をあげるべきと思うが。

答 実態調査については考えていないが、都心回帰現象もあり若い人たちが呼び戻すという施策は大変重要だという認識は持っている。最低賃金の引き上げについては、必要性があれば飯能市の実態と合わせて意見を具申したい。

問 市が直接雇用する臨時職員の中で、正規職員と全く同じ時間で同じ仕事をしている臨時職員（保育士、給食調理員）

答 市が企業の雇用形態に条件をつけて誘致を図るとなると、企業が飯能市に進出しにくい条件ができてしまうように思う。できるだけ正規の職員でお願いしたいということ

問 高すぎる国民健康保険税、払いたくても高すぎて払えない。これが市民の実感。加入者の所得も落ちていて、一七年度は前年度と比べて、所得二〇〇万円以下の世帯が七―四世帯もふえている。中でも三十三万円以下の世帯が二九七世帯もふえている。滞納対策として、「短期保険証」や全額自己負担の「資格証明書」の発行を義務付けたためになり死亡した人もでてくる。飯能市では、短期六ヶ月一八―六世帯、短期三ヶ月二五―五世帯、無保険四〇―三世帯、資格証明書一四世帯）保険証を盾にした滞納対策など止め

るべきだ。はっきりした「効果」はあるのか。また分納の相談も、以前は払える金額でいいということだったが、今は、「現年度の納付額を納め、滞納となった額に一步踏み込むように」という窓口での対応がされているようだ。ここがキツイから結局、無保険者になってしまふ。もっと柔軟な対応を図るよう求める。

答 収納率の増が短期証や資格書の発行による「効果」かどうかは定かではない。資格書の発行については、市独自の抽出基準をもって対応している。あるのに払わないのか、本当に払えないのかをきつちり見極めた上で対応している。分納については、これ以上国保の滞納額を増やしてはいけないという観点から、現年度分から収めてもらっている。どうしても無理な場合は収税課か保険年金課の窓口にも聞いてほしい。

「全国一斉学力テスト」実施するが結果は公表せず
新婦人・要請書で教育長と懇談

新日本婦人の会飯能支部(本多美枝支部長)は二〇日、西澤榮一教育長に二つの要請書を提出し、懇談しました。小学生や

体験を語り継ごう

平和を願う集いに参加して

エッセイストでアニメ映画「あしたの空になれ!」の原作者・海老名香代子さんがよびかけて建てた東京・上野の「慰霊碑・哀しみの東京大空襲」と「母子像・時忘れじの塔」で九日、東京大空襲の犠牲者を偲び、三周年の記念式典が慰霊碑と母子像の前で開催されました。

映画サークルダーちゃんの前では、「あしたの空になれ!」の二〇〇五年上映と母子像見学ツアーの縁で海老名さんから招待を受け、二名が参加しました。

式典は、のべ一〇〇〇人以上が集まり、林明日香さんの献歌や高校生の吹奏楽の演奏や若者の朗



忘れじの塔の前で

読など「体験者と一緒戦争を繰り返さない国」への気持ちが一つとなった式典でした。
中山在住 佐藤 弘



代』についてですが、野崎道子さんは「この問題ではさまざま意見があるので学校行事には強制しないしてほしい。特に昨年末には、慎重審議を求め声がありながら教育基本法が改悪され、「愛国心」の押し付けや、教育への国家の介入、競争と子どもをふりわける教育をいっそう強めようとしています。これによって「日の丸・君が代」の強制がさらに強まること

も考えられるので、校長先生はじめ先生方のご苦労も多く、心労も耐えないかと思いますが、改めて慎重な御配慮をお願いしたい」と述べ、要請書の①卒業式、入学式は子どもを主人公とした行事にすること。②子どもと教職員の内心の自由を守り、「日の丸・君が代」の強制はしないこと。について懇談しました。教育長は、「自分の国の国歌を自ら堂々と歌えるようにするのが望ましいのでは」と語りました。

競争と格差持ち込む
二つ目には、四月に実施される「全国一斉学力テスト」の問題で懇談しました。
これを実施することによって「競争と格差」を